※令和４年度以降入学生用

学校番号	315

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「文学国語」　（数研出版）						
副教材等	トータルサポート新国語便覧（大修館） １日１講　文学・古典（三省堂） 新成現代文　３ステップオリジナル問題集（尚文出版） 大学入試に出た核心漢字 2500＋語彙 1000（尚文出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・教科書の文章を中心に文学作品を味わって読む姿勢を大事にしましょう。
・古典的名作から最新の現代小説まで、文学鑑賞の幅を広げましょう。
・時代背景を踏まえて、文学の変遷を見渡しましょう。
・重要語句や文学的な語句の意味を理解し、分かりやすいノートづくりをしましょう。
・辞書、参考書、問題集を使いこなして読解に役立てることができるようになりましょう。
・国語便覧や、インターネットを頻繁に利用し、わからないことを自分でまず調べましょう。

２　学習の到達目標

・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、古今東西の名作を通して、確かな読解力と豊かな鑑賞力を養う。
・深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
・文学的な言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めるようとしている。	「書くこと」「読むこと」の各領域において、文学作品に対して深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。	文学的な言葉を通じて他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとするとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一	「母」に対する「私」の心情の変化を時系列に沿ってまとめる。「私」にとっての「鍋セット」の意義を考える。 ［教材］ 鍋セット	a：人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]：作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：進んで作品内容を理解し、学習課題に沿って話し合おうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度
	「私」の人物像や心情の変化を理解する。「私」の父の人生に対するとらえ方やタイトルの意味を考える。 ［教材］ 無用の人	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句を理解し、語感を磨き語彙が豊かになっている。 b[読]：語り手の視点や場面設定の仕方、表現の特色を評価している。 c：タイトルの意味について粘り強く考察し、これまでの学習を生かして考えようとする。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度
	登場人物それぞれが互いにどのように受け止め合っているかを考える。過去のエピソードが現在の人物理解や信頼感に関係していることを読み取る。 ［教材］ ナイン	a： 情景の豊かさや心情の機微を表す語句を理解し、語感を磨き語彙が豊かになっている。 b[読]： 語り手の視点や場面設定の仕方、表現の特色を評価している。 c：登場人物の心情と行動の関連性について粘り強く考察し、これまでの学習を生かして考えようとする。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度
	山椒魚の心情変化をまとめる。この小説の寓意性を捉える。山椒魚の考え方や行動について感想を述べる。 ［教材］ 山椒魚	a：人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]：作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：考えを整理して山椒魚の考え方や行動に対する感想を述べ、話し合おうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度
	近代小説とその典拠となった古典文学との相違点を探り、その相違が近代小説にどのような効果をもたらしているかを考える。 ［教材］ 詩歌 小諸なる古城のほとり 永訣の朝 表札	a：文体の特徴や修辞など表現の技法について理解している。心情の豊かさや機微を表す語句に触れ、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文体の特徴や効果について考察している。作品の背景や他の作品との関係を踏まえて解釈している。 c：作者の心情を粘り強く考察し、これまでの学習を生かして考えようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度
二	「僕」の家庭の現状をまとめる。場面による「僕」の心情の違いを考える。「僕」の考える『空の彼方』の結末を考える。 ［教材］ 物語のおわり	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句を増やし、語感や語彙を豊かにしている。 b[書]：読み手の関心が得られるよう、文章の構成や展開を工夫している。 c：作中で『空の彼方』という小説がどのような機能を持っているかを踏まえ、『空の彼方』の結末を創作しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度

※令和４年度以降入学生用

	文章中の表現の特色や効果について話し合う。 ［教材］ 文学のふるさと	a：人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]：作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：進んで作品内容を解釈し、学習課題に沿って文章にまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度
	文章中の表現について、春秋・戦国時代の歴史的背景を踏まえて説明する。 ［教材］ 三月の風	a：文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴について理解を深めている。 b[読]：文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性についt考察している。 c：冒頭と英文と最後の一文が作品全体に対して持つ意味合いを粘り強く考察し、これまでの学習を生かして考えようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度
	「僕」が捉える、静子夫人と忠直卿が重なり合う点を捉え、「僕」の役割を考える。静子夫人の絵を見なくなったときの「僕」の心情を考える。 ［教材］ 水仙	a： 人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]：文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。 c：「僕」が「水仙」の絵を引き裂いた理由を粘り強く考え、これまでの学習を生かしてまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度
	句切れやリズムに注して読む。それぞれに工夫された表現を確認し、感動の中心を考える。 ［教材］ 短歌	a：文学的な作品を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[書]：文章の構成や展開、表現の仕方について、伝えたいこと感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなどを吟味する。 c：学習課題に沿って、粘り強く鑑賞文の作成にも取り組もうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度
三	三つの現代語訳の表現上の違いを比較し、理解する。 ［教材］ 古典と現代語訳/ 源氏物語	a：文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b[読]：三作品を比較し、文体の特徴や効果について考察している。 c：三作品の違いを粘り強く考察し、これまでの学習を生かしてまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度
	近代日本における言文一致の背景や長所を理解する。小説の読みを豊かにする。 ［教材］ 演技する「私」	a：人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]：他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察している。 c：語りの特徴を粘り強く考察し、これまでの学習を生かして話し合おうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度
	それぞれの句について、工夫された表現や感動の中心を考える。 ［教材］ 俳句	a：文学的な作品を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[書]：文体の特徴や修辞の働きなどを考慮して、読み手を引き付ける鑑賞文を書こうとしている。 c：積極的に俳句の創作に取り組み、表現の工夫もしようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物	ワークシート 振り返りシート ノート等の提出物 授業態度

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　0　）時間

・書くこと　…　（　20　）時間

・読むこと　…　（　50　）時間